



環境方針

Environmental policy

NTT研究所では、「NTTグループサステナビリティ憲章」のもとICTの発展に貢献しながら、環境負荷低減に努めています。

人類が自然と調和し、未来にわたり持続可能な発展を実現するため、私たちは一体となり、事業活動を通じて社会の環境負荷の低減に取り組みます。

- ① 「NTTグループサステナビリティ憲章」に基づき、「NTT Green Innovation toward 2040」が示す未来の実現に向けて、環境保護活動を推進します。
- ② IOWNと革新的な環境エネルギーの研究開発などの事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。
- ③ 生態系は持続可能な社会の重要な基盤であると認識し、その保全に貢献します。
- ④ 環境保護に貢献する研究開発成果の創出、提供を推進します。
 - ・グリーンR&Dガイドライン等に基づいた研究開発アセスメントの実施
 - ・ライフサイクルアセスメント等を用いた環境貢献度の評価
- ⑤ 研究開発活動に伴って生じる環境汚染の予防に取り組みます。
 - ・エネルギー及び資源の有効利用
 - ・廃棄物のリサイクル推進
 - ・化学物質の適正管理
- ⑥ 環境保護による社会貢献並びに環境関連情報の公開により、研究所内外とのコミュニケーションに努めます。
- ⑦ 環境に関する法規制及びその他の要求事項を順守するとともに、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。

2023年7月1日

日本電信電話株式会社

研究開発担当役員 IOWN総合イノベーションセンタ センタ長 塚野 英博

研究開発担当役員 サービスイノベーション総合研究所 所長 大野 友義

研究開発担当役員 情報ネットワーク総合研究所 所長 辻 ゆかり

研究開発担当役員 先端技術総合研究所 所長 岡田 顕

